

杉並区子ども・子育て支援事業計画の進捗状況（平成29年度分）に係る点検・評価結果について

1 点検・評価の目的

子ども・子育て支援事業計画の着実な推進を図るため、子ども・子育て会議の意見を聴き、毎年度における同計画の進捗状況を点検・評価し、必要な措置を講じるために実施する。

2 対象事業と点検・評価結果

区分	対象事業	ページ
(1) 就学前の教育・保育	① 教育施設	1～2
	② 保育施設	3～4
(2) 地域の子ども・子育て支援事業	① 妊婦健康診査	5～6
	② すこやか赤ちゃん訪問	7～8
	③ 利用者支援	9～10
	④ 乳幼児親子のつどいの広場	11～12
	⑤ 乳幼児の一時預かり	13～18
	⑥ 延長保育	19～20
	⑦ 病児保育	21～22
	⑧ 小学生対象のファミリー・サポート・センター	23～24
	⑨ 学童クラブ	25～26
	⑩ 子どもショートステイ	27～28
	⑪ 要保護児童等の支援のための事業	29～30

I 就学前の教育・保育

1 教育施設（幼稚園、認定こども園（短時間保育）、 区立子供園（短時間保育））

（1）事業の概要

- 私立幼稚園及び区立子供園において、教育施設の利用を希望する3歳～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

（2）計画と実績

※計画値は4月1日現在・実績値は5月1日現在（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数及び認定者）※	計画	6,173	6,067	6,005	5,691	5,512
	実績A	6,342	6,286	6,104	5,911	—
②確保量 （定員合計数）	計画	7,410	7,262	7,162	7,042	7,002
	実績B	7,480	7,447	7,272	7,062	—
③差引（B－A）	実績	1,138	1,161	1,168	1,151	—

※ ①量の見込みの認定者数は、子ども・子育て支援制度に移行している私立幼稚園（新制度移行園）及び区立子供園の利用者数です。

（3）平成29年度の実施状況

- 私立幼稚園1園が平成29年度末に廃園、同じく1園が定員変更（70人減）したため、（定員合計）は、210人減少しましたが、全体として確保量（B）は、量の見込み（A）を上回っています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 平成30年度も、全体として確保量（B）は、量の見込み（A）を上回っています。
- 一方で、私立幼稚園数が減少傾向にあることや、国における幼児教育無償化による影響など、引き続き教育施設を取り巻く状況を注視しつつ、必要な対応策を検討していきます。

【参考資料】

(単位:人)

○私立幼稚園及び区立子供園利用実績

	3 歳 児			4 歳 児			5 歳 児			計							
	利用者数(A)	定員数(B)	差引(B-A)	利用者数(A)	定員数(B)	差引(B-A)	利用者数(A)	定員数(B)	差引(B-A)	利用者数(A)	定員数(B)	差引(B-A)					
	定員比%			定員比%			定員比%			定員比%							
私立幼稚園	新制度移行 (2園)	83	100	17	83.00%	84	90	6	93.33%	85	90	5	94.44%	252	280	28	90.00%
	新制度未移行 (38園)	1,825	1,883	58	96.92%	1,915	2,451	536	78.13%	2,007	2,536	529	79.14%	5,747	6,870	1,123	83.65%
	合計 (40園)	1,908	1,983	75	96.22%	1,999	2,541	542	78.67%	2,092	2,626	534	79.66%	5,999	7,150	1,151	83.90%
区立子供園	45	45	0	100.00%	120	126	6	95.24%	122	126	4	96.83%	287	297	10	96.63%	
合計	1,953	2,028	75	96.30%	2,119	2,667	548	79.45%	2,214	2,752	538	80.45%	6,286	7,447	1,161	84.41%	
私立幼稚園	新制度移行 (3園)	114	170	56	67.06%	109	125	16	87.20%	111	125	14	88.80%	334	420	86	79.52%
	新制度未移行 (36園)	1,771	1,783	12	99.33%	1,838	2,331	493	78.85%	1,893	2,441	548	77.55%	5,502	6,555	1,053	83.94%
	合計 (39園)	1,885	1,953	68	96.52%	1,947	2,456	509	79.28%	2,004	2,566	562	78.10%	5,836	6,975	1,139	83.67%
区立子供園	45	45	0	100.00%	104	126	22	82.54%	119	126	7	94.44%	268	297	29	90.24%	
合計	1,930	1,998	68	96.60%	2,051	2,582	531	79.43%	2,123	2,692	569	78.86%	6,104	7,272	1,168	83.94%	
私立幼稚園	新制度移行 (3園)	115	170	55	67.65%	111	125	14	88.80%	108	125	17	86.40%	334	420	86	79.52%
	新制度未移行 (35園)	1,694	1,763	69	96.09%	1,778	2,236	458	79.52%	1,839	2,346	507	78.39%	5,311	6,345	1,034	83.70%
	合計 (38園)	1,809	1,933	124	93.59%	1,889	2,361	472	80.01%	1,947	2,471	524	78.79%	5,645	6,765	1,120	83.44%
区立子供園	46	45	-1	102.22%	107	126	19	84.92%	113	126	13	89.68%	266	297	31	89.56%	
合計	1,855	1,978	123	93.78%	1,996	2,487	491	80.26%	2,060	2,597	537	79.32%	5,911	7,062	1,151	83.70%	
平成28年度 (平成28年5月1日現在)																	
平成29年度 (平成29年5月1日現在)																	
平成30年度 (平成30年5月1日現在)																	

2 保育施設（認可保育所、認定こども園（長時間保育）、地域型保育事業、認可外保育施設等）

（1）事業の概要

- 認可保育所、地域型保育事業及び認可外保育施設等において、保育が必要な事由に該当し、保育施設の利用を希望する0歳～2歳及び3歳～5歳の子どもに対する教育・保育を提供します。

（2）計画と実績

（単位：人）

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （認定者数）※1	0～2歳	計画	4,890	5,082	6,106	6,676	6,848
		実績A	4,514	5,475	6,356	6,689	—
	3～5歳	計画	4,061	4,611	5,530	5,784	6,280
		実績C	4,137	4,680	5,367	6,086	—
	計	計画	8,951	9,693	11,636	12,460	13,128
		実績E	8,651	10,155	11,723	12,775	—
②確保量 （保育定員等）※2	0～2歳	計画	4,250	5,154	5,650	6,494	6,664
		実績B	4,244	4,577	5,797	6,476	—
	3～5歳	計画	4,708	5,429	6,184	6,997	7,741
		実績D	4,753	5,132	6,260	7,002	—
	計	計画	8,958	10,583	11,834	13,491	14,405
		実績F	8,997	9,709	12,057	13,478	—
③差引	0～2歳 (B-A)	実績	△ 270	△ 898	△ 559	△ 213	—
	3～5歳 (D-C)	実績	616	452	893	916	—
	計 (F-E)	実績	346	△ 437	334	703	—

※1 ①量の見込みでは「保育の必要性の認定者数」を算出しています。

※2 ②確保量は、認可保育所（小規模保育事業を含む）、東京都認証保育所、区保育室、グループ保育室、家庭福祉員、認定こども園、区立子供園（長時間保育）、私立幼稚園預かり保育の保育定員数。ただし、29年度以降は、定期利用及び定員調整等を含みます。

（3）平成29年度の実施状況

- 認可保育所19所をはじめ、精力的な施設整備を進め、大幅な保育定員等の増を図った結果、平成30年4月時点「待機児童ゼロ」を実現することができました。
- なお、③差引欄における0～2歳の実績が△213人となっていますが、量の見込みは認定者数であり、その中には、「保育施設の入所申請を行わず家庭で保育する方」、「保護者の私的な理由により待機」等が含まれており、国の新定義による待機児童数からは、除外となるものです。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 平成30年4月の「待機児童ゼロ」を実現したとはいえ、認可保育所を希望しても入所に至らなかった子どもが申込者の約4分の1存在しています。加えて、当面は保育需要の増加が見込まれる中、引き続き、平成30年度も認可保育所を核とした施設整備を進め、「待機児童ゼロ」の継続とともに、今後は希望する全ての子どもが認可保育所に入所できる環境を整える必要があります。
- 現在、改定手続き中の区総合計画・実行計画改定案（平成31～33年度）においても、こうした考え方に立って、必要な施設整備量（確保量）を反映しています。

定員状況

(単位:人)

種 別		歳 児	定 員			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
認可保育所	公立	0歳	321	320	308	308
		1歳	618	610	627	611
		2歳	715	727	734	716
		3歳	782	788	831	779
		4歳	790	792	819	815
		5歳	790	792	819	799
		合計	4,016	4,029	4,138	4,028
	私立	0歳	242	308	470	594
		1歳	476	551	825	1,072
		2歳	546	628	935	1,213
		3歳	520	609	950	1,231
		4歳	500	595	967	1,251
		5歳	500	595	967	1,251
		合計	2,784	3,286	5,114	6,612
	計	0歳	563	628	778	902
		1歳	1,094	1,161	1,452	1,683
		2歳	1,261	1,355	1,669	1,929
		3歳	1,302	1,397	1,781	2,010
		4歳	1,290	1,387	1,786	2,066
		5歳	1,290	1,387	1,786	2,050
		合計	6,800	7,315	9,252	10,640
地域型保育事業	0歳	17	40	91	131	
	1歳	25	59	140	202	
	2歳	31	64	148	219	
	3歳	0	0	0	0	
	4歳	0	0	0	0	
	5歳	0	0	0	0	
	合計	73	163	379	552	
その他	0歳	309	308	319	270	
	1歳	476	484	696	645	
	2歳	468	478	504	495	
	3歳	311	335	353	362	
	4歳	282	318	301	298	
	5歳	278	308	253	216	
	合計	2,124	2,231	2,426	2,286	
合計	0歳	889	976	1,188	1,303	
	1歳	1,595	1,704	2,288	2,530	
	2歳	1,760	1,897	2,321	2,643	
	3歳	1,613	1,732	2,134	2,372	
	4歳	1,572	1,705	2,087	2,364	
	5歳	1,568	1,695	2,039	2,266	
総合計			8,997	9,709	12,057	13,478

Ⅱ 地域子ども・子育て支援事業

1 妊婦健康診査（妊婦健康診査事業）

（1）事業の概要

- 妊婦の健康保持・増進を図るため、妊婦健康診査を通して、健康状況の把握、腹囲・血圧・尿化学検査・体重等の検査計測及び保健指導等を行います。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （対象者数）	計画	5,184	5,113	5,400	5,400	5,400
	実績 A	5,385	5,329	5,139	—	—
②確保量 （受診票交付者数）	計画	5,184	5,113	5,400	5400	5400
	実績 B	5,385	5,329	5,139	—	—
③差引（B-A）	実績	0	0	0	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 平成29年度の妊婦健康診査の受診票交付者数は5,139人で、昨年度と比べ減少しました。これは、妊娠届出者数が減少したことによるものです。
- 平成29年度から保健センターと子育て支援課に妊娠届出先を集約し、妊娠届出時にゆりかご面接が実施できるようになったことにより、面接率が平成28年度の93.2%から98.2%へ増加しています。ゆりかご面接時に作成する支援プランの中で、妊娠週数に応じた妊婦健康診査の受診時期や検査内容等を確認することにより、妊婦健康診査の計画的な受診につながっています。また、平成29年度の受診件数の実績は、1回目4,855件、2～14回目46,185件でした。
- 平成29年度の妊婦健康診査受診率（受診者数（1回目）/受診票交付者数）は、平成28年度の95.4%から94.5%に減少していますが、これは、受診票交付後の転出入者の増加が主な要因となります。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 産科医療機関、保健センターとの連携により、妊娠満11週以内の妊娠届出数の割合は、近年93%台を維持しています。さらに、ゆりかご面接などで妊娠初期から行政が妊婦と接する機会が増えたことにより早期支援が増え、安全な妊娠・出産につながっています。
- 今後も、産科医療機関や保健センターなど関係部署との連携の下、妊婦健康診査の重要性に加え、出産後の子育て支援サービスの更なる周知に取り組み、妊娠期からの切れ目のない子育て支援を図っていきます。

(1) 妊婦健康診査受診状況

		27年度	28年度	29年度
受診票交付者数		5,385人	5,329人	5,139人
受診件数	1回目	5,144件	5,085件	4,855件
	2～14回目	48,468件	47,725件	46,185件
	受診件数計	53,612件	52,810件	51,040件
妊婦健康診査受診率		95.5%	95.4%	94.5%

(2) 妊娠届出状況

年度	妊娠届出者数	妊娠週数内訳					満11週以内の届出の割合
		満11週以内	満12週～19週	満20週～27週	満28週～分娩まで	不詳	
27年度	5,385人	5,043人	293人	31人	16人	2人	93.6%
28年度	5,329人	4,986人	256人	30人	23人	34人	93.6%
29年度	5,111人	4,811人	245人	34人	13人	8人	94.1%

(3) ゆりかご面接実施状況

「ゆりかご面接」…………… 保健師や助産師等の専門職が妊娠届出のあった全妊婦と面接を行い、相談やサービスの案内、支援プランを作成する(平成27年12月から)

年度	面接数	面接率
27年度	3,002人	55.7%
28年度	4,964人	93.2%
29年度	5,044人	98.2%

2 すこやか赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問事業）

（1）事業の概要

- 産後うつ等の早期対応や育児不安を軽減するため、産後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師等の専門職が訪問し、育児に関する不安や悩みの相談に応じるとともに子育てに関する情報提供等を行います。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （対象者数）	計画	4,345	4,286	4,474	4337	4135
	実績A	4,595	4,474	4,475	—	—
②確保量 （訪問者数）	計画	4,345	4,286	4,474	4337	4135
	実績B	4,595	4,474	4,475	—	—
③差引（B－A）	量の見込み	0	0	0	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 平成21年度から、赤ちゃんが生まれた全家庭を保健師や助産師等の専門職が訪問し、育児の不安解消や産後うつ等の早期発見を行っています。また、家庭の状況に応じて、訪問後の継続した支援を関係機関と連携し行っています。
- 区民への周知が定着し、平成29年度のすこやか赤ちゃん訪問の件数は4,475件で、訪問率は99%に達しました。低体重や疾患により長期入院が必要なケースや長期の里帰り等のため訪問できないケースについては、地区担当保健師による相談支援や乳児健診時の状況把握等を通して、フォローを行っています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 平成30年度以降は出生数の減が見込まれます。そうした中でも、引き続き対象となる全家庭の訪問を目指し、安全・安心な育児を支援していきます。訪問を通して育児不安の軽減や産後うつ等の早期発見などに努めると共に、家庭の状況に応じて、訪問後の継続した支援を関係機関と連携し行います。また、引き続き訪問できない家庭の状況把握を行います。

(1)訪問者数

年度	訪問者数	訪問率
27年度	4,595人	98.6%
28年度	4,474人	97.8%
29年度	4,475人	99.0%

(2)継続支援状況

年度	27年度	28年度	29年度
支援件数	983件	783件	872件

3 利用者支援（利用者支援事業）

（1）事業の概要

- 子どもセンター（各保健センター内の5か所）において、子育て中の保護者等に対し、保育施設の入所申込み受付や、産前・産後支援ヘルパーの利用申込み受付、子育て支援サービスの利用相談や情報提供等を行います。また、子ども・子育てプラザ（平成29年度1か所）においても、子育てや子育て支援に関する相談や情報提供等を行います。

（2）計画と実績

（単位：所）

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		子どもセンター	プラザ	子どもセンター	プラザ	子どもセンター	プラザ	子どもセンター	プラザ	子どもセンター	プラザ
①量の見込み （実施施設数）	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績A	5	0	5	1	5	1	—	—	—	—
②確保量 （実施施設数）	計画	5	0	5	1	5	1	5	3	5	4
	実績B	5	0	5	1	5	1	—	—	—	—
③差引（B-A）		0	0	0	0	0	0	—	—	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 子どもセンターでは、各保健センター内に整備した利点を生かし、専門的な支援が必要な場合には保健センターの保健師や栄養士等を案内したり、母子保健サービスのために保健センターに来所した保護者のニーズに応じて、子どもセンターの利用者支援につなぐなど、両センターが連携して対応しています。平成29年度は、5か所の子どもセンター合計で、来所・電話を合わせて、19,382件の相談があり、それぞれ適切な対応を図りました。
- 「子ども・子育てプラザ和泉」（平成28年12月開設）においても、予約制の相談のほか、乳幼児親子の支援・居場所事業を実施する中で、随時、子育て支援サービスの利用や子育てに関する相談を行いました。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 子どもセンターでは、窓口や電話での相談のほか、近隣の児童館等に出向いて子育て支援サービスの利用相談や情報提供を行う「出張子どもセンター（出張相談支援）」を実施しており、今後も同センター及び出張相談支援の取組を通して、利用者支援の充実を図っていきます。
- 子ども・子育てプラザは、平成30年度に「プラザ天沼」及び「プラザ成田西」の2か所を開設し、平成31年度には「プラザ下井草」を開設することとしています。今後も、区立施設再編整備計画に基づき、各地域において段階的に整備することとしており、現在、改定中の同計画（平成31～33年度）の取組項目として反映しています。

(1) 子どもセンター相談実績

	27年度	28年度	29年度
来 所	10,603件	14,966件	13,777件
電 話	2,064件	4,943件	5,605件
計	12,667件	19,909件	19,382件

(2) 子どもセンターにおける相談内容の内訳(重複あり)

	27年度		28年度		29年度	
保育に関すること	11,928件	89.2%	19,024件	92.4%	18,578件	93.1%
育児や家事の援助・手伝いに関すること	419件	3.1%	628件	3.1%	474件	2.4%
乳幼児親子の交流や集まりの場に関すること	265件	2.0%	236件	1.1%	150件	0.8%
その他地域の子育て支援情報に関すること	224件	1.7%	170件	0.8%	102件	0.5%
育児の相談に関すること	74件	0.6%	162件	0.8%	112件	0.6%
その他	458件	3.4%	361件	1.8%	530件	2.7%
合 計	13,368件	100.0%	20,581件	100.0%	19,946件	100.0%

(3) 子どもセンターにおける「出張相談支援」の実績

	27年度	28年度	29年度
訪問回数	230回	176回	225回
参加人数	—	—	5,663人
相談件数	—	—	398件

※参加人数、相談件数については、29年度から集計している。

4 乳幼児親子のつどいの場（地域子育て支援拠点事業）

（1）事業の概要

- つどいの広場※1、ゆうキッズ事業※2及び子ども・子育てプラザ※3において、乳幼児親子が身近な地域で、気軽に集い、交流したり育児相談等をしたりできる場を提供します。

※1：ひととき保育と併せ、民間事業者が運営（4所）
 ※2：全児童館で実施（40所）
 ※3：子ども・子育てプラザ和泉（平成28年12月開設）

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （参加者数）	計画	425,280	427,572	425,470	493,704	486,648
	実績A	453,462	466,065	462,360	—	—
②確保量 （受入可能数）	計画	”	448,070	448,070	578,704	606,757
	実績B	440,510	452,556	532,741	—	—
③差引（B-A）	実績	△ 12,952	△ 13,509	70,381	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- つどいの広場（4所）では、延べ23,153人の乳幼児親子が参加（前年度比 △4,126人）しました。各広場の事業充実に向け、区主催の運営スタッフを対象とした研修（97人参加）を実施しています。
- ゆうキッズ事業（40所）では、子育て支援団体や民生委員・児童委員等の協力を得て、各種の乳幼児親子向けプログラムを実施し、延べ379,948人の親子が参加（前年度比40,938人の減）しました。
- 子ども・子育てプラザでは、改修前の和泉児童館と比べ、平成28年12月の開設以降平成29年度末までで、1か月平均の乳幼児親子の利用が約4倍（平成29年度の延べ参加者数 59,259人）となっています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 核家族化が進む等の中、乳幼児親子のつどいの場の意義は、大きいものがあり、引き続き充実した事業を実施していく必要があります。
- 今後、各地域に段階的な子ども・子育てプラザの整備を図る中で、地域別・区全体の確保量について、ニーズ（量の見込み）を踏まえて、必要な調整等を図っていきます。

地域子育て支援拠点事業(子育て広場)地域別実績一覧

地域	種別	施設名	27年度		28年度		29年度	
			実施回数(回)	延べ参加者数(人)	実施回数(回)	延べ参加者数(人)	実施回数(回)	延べ参加者数(人)
井草	ゆうキッズ	井草	280	9,508	228	10,500	251	8,656
	ゆうキッズ	上井草	281	8,115	281	6,787	280	8,102
	ゆうキッズ	下井草	280	12,504	279	12,215	278	12,026
	ゆうキッズ	四宮森	292	10,424	293	10,040	285	9,185
	つどいの広場	八成		2,978	243	3,180	245	2,185
	合計		1,133	43,529	1,324	42,722	1,339	40,154
西荻	ゆうキッズ	西荻北	279	5,432	283	6,786	279	7,050
	ゆうキッズ	松庵	277	6,039	275	5,553	277	4,913
	ゆうキッズ	善福寺	214	6,897	216	9,498	296	9,385
	ゆうキッズ	今川	280	12,175	278	9,585	276	9,558
	ゆうキッズ	善福寺北	276	5,950	272	4,009	111	2,414
	ゆうキッズ	西荻南	258	10,446	199	11,400	279	10,455
	合計		1,584	46,939	1,523	46,831	1,518	43,775
荻窪	ゆうキッズ	天沼	246	9,951	280	10,555	270	8,012
	ゆうキッズ	荻窪	280	9,427	279	9,254	247	9,315
	ゆうキッズ	桃井	268	8,885	279	7,881	277	7,862
	ゆうキッズ	本天沼	280	5,181	203	3,597	267	4,796
	ゆうキッズ	宮前北	270	8,298	278	9,623	274	7,897
	ゆうキッズ	上荻	280	12,206	280	6,685	209	4,542
	ゆうキッズ	荻窪北	297	24,231	293	24,164	281	23,354
	つどいの広場	上荻		6,027	261	5,554	261	4,569
		合計		1,921	84,206	2,153	77,313	2,086
阿佐谷	ゆうキッズ	大宮	280	8,430	280	9,817	280	7,166
	ゆうキッズ	成田	277	10,883	255	11,650	275	11,342
	ゆうキッズ	阿佐谷	279	9,760	265	8,332	280	7,860
	ゆうキッズ	浜田山	279	7,630	279	7,830	278	5,457
	ゆうキッズ	成田西	297	15,047	258	16,476	289	15,599
	ゆうキッズ	東原	280	6,690	283	9,164	209	5,924
	ゆうキッズ	阿佐谷南	276	15,071	269	18,655	279	21,004
	合計		1,968	73,511	1,889	81,924	1,890	74,352
高円寺	ゆうキッズ	高円寺北	285	5,909	280	7,164	251	7,146
	ゆうキッズ	高円寺東	149	5,153	110	2,954	147	2,968
	ゆうキッズ	堀ノ内東	296	23,804	294	26,517	285	24,272
	ゆうキッズ	松ノ木	279	5,859	277	6,843	279	8,977
	ゆうキッズ	高円寺南	285	11,173	272	10,447	253	9,505
	ゆうキッズ	高円寺中央	281	12,318	277	11,012	279	12,349
	ゆうキッズ	和田中央	280	8,471	279	8,107	289	8,930
	ゆうキッズ	馬橋	267	6,895	280	7,766	202	4,162
	つどいの広場	堀ノ内		6,163	61	1,277		
	つどいの広場	馬橋		14,954	256	15,904	259	14,919
	合計		2,122	100,699	2,386	97,991	2,244	93,228
高井戸	ゆうキッズ	上高井戸	278	9,318	282	10,151	287	12,066
	ゆうキッズ	宮前	280	7,503	279	6,466	277	6,142
	ゆうキッズ	高井戸西	280	12,250	279	10,311	279	8,843
	ゆうキッズ	下高井戸	280	11,220	279	11,028	136	5,203
	ゆうキッズ	高井戸	292	26,474	279	24,598	284	24,183
	つどいの広場	宮前		1,411	230	1,364	229	1,480
	合計		1,410	68,176	1,628	63,918	1,492	57,917
方南・和泉	ゆうキッズ	堀ノ内南	199	7,723	280	11,643	279	8,317
	ゆうキッズ	永福南	279	6,711	279	7,528	255	5,281
	ゆうキッズ	和泉	277	12,652	127	6,362		
	ゆうキッズ	方南	280	9,316	253	11,933	278	9,730
	プラザ	和泉			99	17,900	332	59,259
	合計		1,035	36,402	1,038	55,366	1,144	82,587
			11,173	453,462	11,941	466,065	11,713	462,360

※つどいの広場について

①実施回数は開所日数、ただし27年度の各所の開設日数は不明(5所の合計開所日数は1270日)

②延べ参加者数(人)は、親+子の来所者数

※プラザについて

①実施回数は開所日数。

②延べ参加者数(人)は、乳幼児+乳幼児の保護者等+妊婦+小学生+中学生+高校生+一般の大人の来所者数

5 乳幼児の一時預かり（一時預かり事業）

【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

（1）事業の概要

○ 私立幼稚園（30園）において、保護者のリフレッシュ等のため、不定期に在園児の一時預かりを実施します。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	計画	94,956	96,216	97,279	124,683	120,566
	実績A	153,824	122,409	132,294	—	—
②確保量 （利用可能者数）	計画	146,000	146,000	138,748	162,790	162,790
	実績B	153,824	122,409	132,294	—	—
③差引（B-A）	実績	0	0	0	—	—

（3）平成29年度の実施状況

○ 私立幼稚園39園のうち30園（平成28年度から2園減（1園は国の一時預かり事業に移行、1園は廃園））において本事業を実施し、延べ132,294人（平成28年度比 +9,885人）の利用がありました。

（4）今後の見通しと対応の方向性

○ 今後とも、在園児の一時預かりに対する一定のニーズが見込まれることから、国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

平成29年度 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり実施状況

		通常期			長期休業中	土曜日	合計
		教育時間 開始前	教育時間 開始後	小計			
利用人数 (1日平均)	3歳児	50人	245人	295人	158人	2人	
	4歳児	76人	342人	418人	177人		
	5歳児	76人	336人	412人	156人		
	合計	202人	923人	1,125人	491人		
実施日数		63日	122日	185日	14日	44日	243日
年間延べ利用者数		12,726人	112,606人	125,332人	6,874人	88人	132,294人

【幼稚園における在園児を対象とした定期預かり】

(1) 事業の概要

- 私立幼稚園（6園）において、保育ニーズに資するため、在園児に対する定期の長時間預かり（18時30分まで）を実施します。

(2) 計画と実績

(単位：人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み (利用者数)	計画	31,815	31,254	32,463	48,600	52,200
	実績A	36,369	41,934	47,436	—	—
②確保量 (利用可能者数)	計画	50,820	50,820	50,820	64,800	69,600
	実績B	47,520	57,450	64,610	—	—
③差引(B-A)	実績	11,151	15,516	17,174	—	—

(3) 平成29年度の実施状況

- 私立幼稚園39園のうち6園（平成28年度と同様）が本事業を実施し、延べ47,436人の利用がありました。

(4) 今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、当分の間は保育需要が増加する見込みであることを踏まえ、国や東京都の補助制度を活用しながら、各私立幼稚園での実施を支援していきます。

【参考資料】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実施園数	6 園	6 園	6 園
利用者数	36,369人	41,934人	47,436人

【地域における一時預かり】

(1) 事業の概要

○ 主に以下の4事業において、保護者の通院や冠婚葬祭、育児疲れの解消等のため、就学前の乳幼児の短時間預かり保育を実施します。

- ・ひととき保育 : 区施設内等で地域の子育て支援団体等が運営(10か所)
- ・一時保育 : 区立保育園(子育てサポートセンターの設置園)や私立保育園等(9か所)
- ・一時預かり : 子ども・子育てプラザ
- ・ファミリーサポートセンター : 一時預かりを希望する保護者と、その援助を希望する者との相互援助活動事業として、社会福祉協議会に委託し実施

(2) 計画と実績

(単位:人)

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み (利用者数)	計画	73,507	74,191	74,398	68,528	69,445
	実績A	40,094	39,042	38,116	—	—
②確保量 (定員数合計)	計画	65,310	71,410	71,410	78,996	84,076
	実績B	65,310	70,100	72,562	—	—
③差引(B-A)	実績	25,216	31,058	34,446	—	—

(3) 平成29年度の実績状況

○ 区内の私立保育所等の整備推進等に伴い、地域における一時預かりのニーズ(量の見込み)は減少傾向にあり、平成29年度は延べ38,116人の利用(平成28年度比 △926人)がありました。

○ なお、本事業の実施施設数は、平成28年度に次のとおり増減しています。

- ・ひととき保育 : 平成28年6月末に1所閉鎖
- ・一時保育 : 平成29年2月に1所休止
- ・子ども・子育てプラザ : 子ども・子育てプラザ和泉が平成28年12月に開設

(4) 今後の見通しと対応の方向性

○ 地域における一時預かりは、引き続き一定のニーズが見込まれるものの、今後の私立保育所等の整備状況との兼ね合いを考慮しながら、適切な時期に本事業のあり方を検討していく必要があります。

【参考資料】

		27年度	28年度	29年度	
ひととき保育	実施施設数	11所	11所	10所	
	延べ利用者数	27,064人	25,365人	23,854人	
一時預かり (子ども・子育てプラザ)	実施施設数	—	1所	1所	
	延べ利用者数	—	810人	2,543人	
一時保育 (子育てサポートセンター)	公立	実施施設数	4所	4所	3所
		延べ利用者数	2,472人	2,018人	1,466人
	私立	実施施設数	5所	6所	6所
		延べ利用者数	5,920人	6,148人	5,394人
ファミリーサポートセンター	延べ利用者数	4,638人	4,701人	4,859人	
合 計	実施施設数	20所	22所	20所	
	延べ利用者数	40,094人	39,042人	38,116人	

6 延長保育（延長保育事業）

（1）事業の概要

- 区立・私立の保育施設（119所）において、保護者の就労形態の延長などに対応するため、在園児に対する延長保育を実施します。延長保育が必要な方のために「月ぎめ延長保育」と1回ずつご利用いただく「延長スポット保育」の2つの制度があります。

（2）計画と実績

（各年4月 単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	計画	1,159	1,264	1,354	1,232	1,353
	実績A(注)	800	811	889	893	—
②確保量 （定員数合計）	計画	1,500	1,700	1,800	2,300	2,500
	実績B	1,615	1,780	2,003	2,287	—
③差引（B-A）	実績	815	969	1,114	1,394	—

（注）各年度の計画値（①量の見込み及び②確保量）には「延長スポット保育」も含まれますが、実績（①量の見込み）では、未集計のため、「月ぎめ延長保育」のみの数値になります。

（3）平成29年度の実施状況

- 保育施設を利用する保護者の一定数が延長保育を希望（平成30年4月の在籍児童における延長保育（月ぎめ）利用は、9.3%）しています。平成30年4月現在、延長保育を実施している保育施設は、119施設（区立保育園43施設、私立保育園76施設）で、延べ利用者数は893人となっています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 今後とも、保護者のニーズに応えるため、既存の実施施設のほか、新規に開設する認可保育所等における延長保育の実施を図っていきます。

認可保育園数等の推移(各年4月1日現在)

		27年度	28年度	29年度	30年度
延長保育実施施設(分園含む)(所)	区立	43	43	44	43
	私立	32	38	57	76
	合計	75	81	101	119
延長保育の定員(人)		1,615	1,780	2,003	2,287
年度当初延長保育利用者数(人)		800	811	889	893

7 病児保育（病児保育事業）

（1）事業の概要

- 以下の2か所において、保育施設等に通う、病気の回復期にあって専用保育が必要な乳幼児を一時的に預かり、保育・看護します。
- 〔 ・ちぎら医院 病児保育ラビットルーム（1日10人まで）
・佼成病院併設すぎなみ病児保育室シーズ（1日6人まで） 〕

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	計画	3,862	4,044	4,206	4,557	4,599
	実績A	1,955	2,723	2,837	—	—
②確保量 （定員数合計）	計画	4,000	4,000	4,000	3,854	4,433
	実績B	2,444	3,838	3,836	—	—
③差引（B－A）	実績	489	1,115	999	—	—

（3）平成29年度の実績状況

- 保育需要増に伴う保育施設の整備を推進する中、利用者は年々増加しています。平成29年度は、2か所で延べ2,837人の利用がありました。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 病児保育のニーズは、年々増加しており、今後も区が保育需要に応じて、保育施設の計画的な整備実施を推進することに伴う、病児保育需要への対応が求められます。加えて、現在の2か所が区内西部地域と東部地域であることから、今後の病児保育室の施設においては、地域バランスを考慮する必要があります。
- これらを踏まえ、現在改定手続中の「杉並区総合計画・実行計画改定案（平成31～33年度）」では、病児保育室を2か所整備することとしています。

病児保育室利用実績

		27年度	28年度	29年度
事前登録者数		1,051人	2,171人	2,194人
利用者数	ちぎら医院病児保育室ラビットルーム (定員10人)	1,946人	1,958人	2,013人
	すぎなみ病児保育室しーず(seeds) (定員6人)	9人	765人	824人
	合 計	1,955人	2,723人	2,837人

※「すぎなみ病児保育室しーず(seeds)」開設日：平成28年3月18日

8 小学生対象のファミリー・サポート・センター（子育て援助活動支援事業）

（1）事業の概要

- 杉並区社会福祉協議会に委託して、子育て中の保護者を対象に、放課後や通院等の際の小学生の預かり等の援助を受けることを希望する者と、援助を行うことを希望する者との相互援助活動を実施します。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	計画	5,799	5,818	5,976	2,151	2,208
	実績A	2,046	1,649	1,091	—	—
②確保量 （利用可能者数）	計画	3,700	4,700	5,300	2,000	2,300
	実績B	3,700	3,500	3,500	—	—
③差引（B－A）	実績	1,654	1,851	2,409	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 延べ1,091人（平成28年度比△558人）の利用があり、主として学童クラブの迎えや帰宅後の預かりに多く利用されています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 会員数は横ばい、活動回数は減少傾向にありますが、学童保育の帰宅後の預かりなどを行うサービスとして重要な役割を果たしています。協力会員の地域的な偏在などのため、利用希望に十分に添えない場合もあることから、受託事業者と協議を行いながら引き続き協力会員の増加に努めるとともに、利用会員のニーズの変化について、分析を進めます。

(1)小学生の利用状況

(単位:人)

活動内容	27年度	28年度	29年度
保育所・幼稚園の送り	0	0	0
保育所・幼稚園の迎え	0	0	0
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	0	0	0
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	0	0	0
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0	0	0
学童の放課後の預かり	238	271	103
学童保育の迎え	185	27	11
学童保育の迎え及び帰宅後の預り	847	648	456
学童保育からの帰宅後の預かり	267	211	189
子供の病気時の援助	0	0	0
保育所・学校休み時の援助	25	60	36
保育所等施設入所前の援助	0	0	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	22	26	10
保護者等の求職活動中の援助	0	0	0
保護者等の冠婚葬祭による外出・他の子供の学校行事の場合の援助	4	18	3
保護者等の買い物等外出の場合の援助	31	45	36
保護者等の病気・その他急用の場合の援助	4	17	11
事前打ち合わせ	64	76	61
子供のお稽古・塾の送迎	0	0	0
出産の援助	16	66	57
学校等の送迎	338	182	60
学校登校前の預かり及び送り	5	2	58
その他	0	0	0
合計人数	2,046	1,649	1,091

(2)事業実績

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
利用会員数	1,176	1,432	1,404	1,407	1,474	1,514
協力会員数	387	351	408	356	345	322
利用・協力会員数	7	9	5	4	4	5
合計人数	1,570	1,792	1,817	1,767	1,823	1,841

※小学生以外の利用を含む

9 学童クラブ（放課後児童健全育成事業）

（1）事業の概要

- 区立49クラブ及び民間学童クラブ（2か所※）において、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後や長期休業期間中において、適切な遊びと生活の場を提供します。

※ コンビプラザ桃井キッズクラブ、ひのまる児童くらぶ

（2）計画と実績

（単位：人）

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	区立	計画	3,924	4,073	4,198	4,618	4,948
		実績A	3,813	4,018	4,172	4,324	—
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績A	98	97	89	91	—
	合計	計画	4,009	4,158	4,283	4,703	5,033
		実績A	3,911	4,115	4,261	4,415	—
②確保量 （利用可能者数）	区立	計画	4,313	4,330	4,382	4,663	5,002
		実績B	4,310	4,376	4,519	4,669	—
	民間	計画	85	85	85	85	85
		実績B	98	97	89	91	—
	合計	計画	4,398	4,415	4,467	4,748	5,087
		実績B	4,408	4,473	4,608	4,760	—
③差引（B－A）	区立	実績	497	358	347	345	—
	民間	実績	0	0	0	0	—

（3）平成29年度の実施状況

- 区立学童クラブについて、需要増に対応するため、平成29年度に150人分の受入枠の拡大を図りました。
- 区立学童クラブの確保量（実績）4,669人に対し、量の見込み（実績）は、4,324人で、全体としては345人分の余裕がありますが、平成30年4月時点では、20クラブ合計255人の待機児童が発生しています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 区立学童クラブについて、平成30年4月に15人以上の待機児童が発生した7学童クラブについて、平成30年度中に緊急対策を検討・具体化します。また、他の区立学童クラブについても、今後の需要予測を踏まえ、現在策定手続き中の「区立施設再編整備計画（第一期）・第2次実施プラン（平成31～33年度）」の計画案に必要な対策を反映しました。
- また、学童クラブ事業に関連する取組として、区立小学校内での小学生の放課後等居場所事業の本格実施校の拡大についても、同計画案に盛り込んでいます。

(1)学童クラブ登録児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
27年度	区立	3,813人	1,267人	1,181人	857人	412人	85人	11人
	民間	98人	24人	24人	29人	21人	0人	0人
	計	3,911人	1,291人	1,205人	886人	433人	85人	11人
28年度	区立	4,018人	1,352人	1,253人	928人	395人	66人	24人
	民間	97人	26人	24人	22人	25人	0人	0人
	計	4,115人	1,378人	1,277人	950人	420人	66人	24人
29年度	区立	4,172人	1,460人	1,325人	934人	382人	48人	23人
	民間	89人	24人	24人	23人	18人	0人	0人
	計	4,261人	1,484人	1,349人	957人	400人	48人	23人
30年度	区立	4,324人	1,584人	1,388人	975人	309人	52人	16人
	民間	91人	24人	24人	22人	21人	0人	0人
	計	4,415人	1,608人	1,412人	997人	330人	52人	16人

(2)学童クラブ待機児童数

各年4月1日現在

		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
28年度	児童数	84人	2人	1人	25人	43人	10人	3人
	学童クラブ数	12クラブ	1クラブ	1クラブ	9クラブ	9クラブ	5クラブ	2クラブ
29年度	児童数	199人	3人	15人	72人	82人	22人	5人
	学童クラブ数	22クラブ	3クラブ	11クラブ	12クラブ	16クラブ	15クラブ	5クラブ
30年度	児童数	255人	8人	17人	83人	131人	14人	2人
	学童クラブ数	20クラブ	6クラブ	10クラブ	14クラブ	18クラブ	9クラブ	2クラブ

10 子どもショートステイ（子育て短期支援事業）

（1）事業の概要

- 区内の児童養護施設等において、保護者の育児疲れや病気等により、家庭で養育を受けることが一時的に困難となった児童（0歳～12歳）を宿泊により預かります。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （利用者数）	計画	3,144	3,171	3,182	1,177	1,184
	実績A	820	886	588	—	—
②確保量 （利用可能者数）	計画	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920
	実績B	2,920	2,920	2,920	—	—
③差引（B－A）	実績	2,100	2,034	2,332	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 本事業の委託施設（乳児院 1か所及び児童養護施設 1か所）における利用可能者数に対する当該年度の利用実績は、203人、延べ588人の利用（平成28年度比 △93人、延べ△298人）でした。最も多かった利用事由は、「育児疲れ・不安困難」で、例年と同様となっています。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 育児疲れや心身の不調、養育困難等の状況による保護者の負担軽減と子どもの安全を図るため、引き続き本事業を適切に実施します。
- そうした中で、現在、保護者の強い育児疲れや不適切な養育状態により児童への虐待のリスク等の高いケースへの対応等が課題となっていることから、現在改定作業中の区総合計画・実行計画改定案（平成31～33年度）に、平成31年度から新たに「要支援家庭を対象としたショートステイ事業」の実施（区内児童養護施設等に委託して実施）を盛り込む等の対応を図っています。

利用状況

		保護者の 疾病	家族の看護	出産	冠婚葬祭等	育児疲れ 不安困難	その他	合計
27年度	実人数(人)	44	5	7	2	160	13	231
	延べ利用者数(人)	245	15	34	8	463	55	820
28年度	実人数(人)	88	4	13	5	132	54	296
	延べ利用者数(人)	295	22	40	10	385	134	886
29年度	実人数(人)	48	6	4	5	108	32	203
	延べ利用者数(人)	175	19	6	14	297	77	588

1 1 要保護児童等の支援のための事業（養育支援訪問事業等）

（1）事業の概要

- 子ども家庭支援センターや保健センターの職員等が、養育支援が特に必要な家庭の適切な養育の実施を確保するため、当該家庭を訪問し、養育に関する相談・助言等を行います。

（2）計画と実績

（単位：人）

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み （訪問者数）	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績A	6,721	8,177	6,804	—	—
②確保量 （訪問可能者数）	計画	4,884	4,944	8,200	8,300	8,400
	実績B	6,721	8,177	6,804	—	—
③差引（B－A）	実績	0	0	0	—	—

（3）平成29年度の実施状況

- 当該年度は、子ども家庭支援センター地区担当職員が延べ3,515人、保健センター職員が延べ2,444人のほか、要支援家庭育児支援ヘルパー事業の利用者が延べ845人の合計6,804人（平成28年度比△1,393人）を訪問し、相談・助言等を行いました。

（4）今後の見通しと対応の方向性

- 本事業の一部である要支援家庭育児支援ヘルパー事業は、平成29年度に運用方法の拡充（保育園・学校への送迎支援等の追加、曜日や利用時間の拡充、専門相談員の職種（精神保健福祉士、児童指導員）の追加を行いました。
- 今後も児童虐待の通告・相談数の増加、多様化に対応するため、子ども家庭支援センター及び保健センター職員を中心に、要支援家庭育児支援ヘルパー事業を有効に活用し、また、地域型子ども家庭支援センターを整備しながら、より身近な地域で切れ目のない支援をしていきます。

養育支援延べ訪問者数

(単位:人)

訪問者	27年度	28年度	29年度
子ども家庭支援センター地区担当職員	2,292	4,167	3,515
保健センター保健師	3,635	3,300	2,444
要支援家庭育児支援ヘルパー (家事援助ヘルパー)	252	180	115
要支援家庭育児支援ヘルパー (専門相談員)	542	530	730
計	6,721	8,177	6,804